

6月1日（月）

平和をつくる

聖書朗読 創世記 13：5～18

平和をつくる者は幸いです。その人たちは神の子どもと呼ばれるから。

マタイ 5：9

今日の力

2015年6月1日～6月7日

翻訳 小出友紀

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

ある知人が、私に小さな会社の経営者について話してくれたことがあります。その経営者は、目的を達成するためには手段を選ばない人で、目標の邪魔になるような事業があれば、相手を葬り去るためには、脅したり訴えたりというような手段を真っ先に選ぶのが常で、丁寧な対応をして友好的な解決を模索するということは考えもしない人でした。

本日の聖書箇所にある、紛争の解決に際してアブラムが採った方法は素晴らしいものです。アブラムとロトの、それぞれの家畜の所有者間の紛争に直面して、アブラムは、平和と調和をもたらす解決方法について模索し、実際に、彼の甥に最上の土地を喜んで与えたのです。

今日、多くの人々が、他者と争いに際して、両者にとって満足できる結論を導こうとします。しかし、霊的には、人生の問題にあって、それが最良の道なのでしょうか？両者にとって満足できる結論は良いのかもしれませんが、霊的にそうした結論を導こうとすることそのものが、私たちの信仰にとってとても重要なのです。「勝利」はアブラムの視野にはなく、平和が彼の望んだ結論なのです。そして、彼の選んだ方法は、無償の愛なのです。

不和や憎しみに満ちた考え方は、神の民にはそぐわないのです。神の息子たちは、平和をつくることにより見出されるのです。

私たち自身よりも他者の望みに興味を向けることにより、私たちの人生に、素晴らしい結果がもたらされるのです。

讃美歌 520

祈り 聖なる神様。私たちの心を、平和をつくるものに変えて下さい。調和へと至る道を見出すことができるように、私たちの目を開いて下さい。私たち自身よりも他者の必要とするものに心を向けることができるようにお導き下さい。イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

マイケル・オニール
フロリダ州 タイタスビル

6月2日(火)

御 旨 に 従 う

聖書朗読 ヨシュア 3：16～21

あなたは、キリスト・イエスにある信仰と愛をもって、私から聞いた健全なことばを手本としなさい。
Ⅱテモテ 1：13

私は、与えられたどんな業務に対しても、精力的に仕事をするのが好きです。しかし一方で、それと同じくらい、怠惰になったり、手を抜いたりする傾向があります。時々、命令で計画が破棄され、やったことが無駄になることもあるので、私はやりたいと思っている気持ちほどは、熱意をもって仕事をしません。例えば、インターネットには実に様々な、情報が詰まった講義があります。多くの人がその内容を拝借しようとします。そんな時こそ、御言葉に学び祈ることが本当に必要なのです。こういった講義は見栄えよく見えるかもしれませんが、徹底的な準備を通してこそ得られる情熱や深みが欠けています。

エリコの城壁を破壊するための神様の御旨は特徴的で明確です。神様は城壁を崩すことができる御方なのですが、イエスラエルの民が信仰を大切に、御旨に従うことを望まれたのです。この1週間に渡る長い作業は、おそらく、エリコの住民に別な恐怖を与えたのだと思います。これは、イエスラエルの伝統的な攻撃方法であったと考えることができます。これがトランペットをけたたましく鳴り響かせる行進であったらどうでしょうか？

私たちが主の働きに対して、「もっと楽な道はないか」と手を抜こうとする軽率や怠惰な振る舞いによって、主の完全なる御恵みを含めて多くのものが失われてしまうのです。

讃美歌 358

祈 り 父なる神様。私たちがあなたのためにすること全てのうちに、十分に準備したいという望みと完全なる信頼と付き従う信仰をお与えください。私たちのために、欠けることなく備えられた救い主の御名によってお祈りいたします。アーメン

キース・S・ホッジズ
テキサス州 マーシャル

6月3日(水)

年 齢 を 忘 れ る

聖書朗読 ヨシュア 14：10～12

しらはが光栄の冠、それは正義の道に見出される。
箴言 16：31

今日の聖書の箇所にあるカレブは素晴らしい人間です。私たちはカレブのように軍隊に立ち向かったことはないかもしれませんが、彼のうちにあった勝利の御霊は私たちのうちにも持つことができるのです。

年齢を重ねるということは、不寛容になるということではありません。以前は持ちえなかった時間のうちに満たされた黄金の年月にもなりえるのです。世界はあなたを必要としており、あなたの祈りはとても大事なのです。

私は、今日の聖書箇所のカレブの振る舞いが好きです。彼の神様への信仰は素晴らしいです。彼は人生の全てを前向きに活力に満ちて仕えました。年老いてさえ、『私の今の力は、あの時の力と同様、戦争にも、また日常の出入りにも耐えるのです。』（ヨシュア14：11）と言わしめたのです。

『悲しんではならない。あなたがたの力を主が喜ばれるからだ。』（ネヘミヤ8：10）、この聖書の箇所を思い出しましょう。

『しかし、わたしの名を恐れるあなたがたには、義の太陽が上り、その翼には、いやしがある。あなたがたは外に出て、牛舎の小牛のようにはねまわる。』（マラキ4：2）。

年を重ねるあなたがたに幸いあれ。

主が与えたもう人生を喜び楽しめ。

主は天の御国をも与えて下さる。

讃美歌 338

祈 り 主なる神様。私たちの日々の全ての上に強さを与えて下さいますことを感謝申し上げます。生涯、あなたにお仕えできることは私たちの特権です。王の中の王、主に感謝申し上げます。

イエス様の美しき御名によってお祈りいたします。アーメン。

ジョン・クレイトン
ニューメキシコ州 クロヴィス

6月4日(木)

あなたを捕える者を選びなさい

聖書朗読 士師記 16:10~21

思い違いをしてはいけません。神は侮れるような方ではありません。人は種を蒔けば、その刈り取りもすることになります。 カラテヤ 6:7

神様は、サムソンを民を率いる者として選び、驚異的な力を彼に与えて祝福されました。しかし、不幸にもサムソンは神様から賜った贈り物を称えずに、不信心な女性、デリラに陥ったのです。

サムソンは彼の力の源についてデリラに嘘をついて、再三、彼女をばかにしました。サムソンがデリラに真実を告げた時、彼は敵の捕囚となってしまいました。しかし、サムソンは、これ以前に、ずっと前から、霊的に罪の捕囚となっていたのです。神様からの贈り物を見せつけ、愚かな遊びに興じ、使命を忘れ、嘘・偽りに溺れたサムソンは罪の虜になっていたので、『彼は主が自分から去れたことを知らなかった』(士師記16:20)のです。

サムソンの捕囚に気付かされます。私たちは皆、神様の王国の実現のためにそれぞれ賜物を授かっています。私たちに贈られた賜物を私たち自身の利益のために売り渡そうとする誘惑は多いのです。しかし、『あなた方の会った試練はみな人の知らないものではありません。神は真実な方ですから、あなたがたを、耐えられないほどの試練に合わせることはなさいません。むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えてくださいます。』(Iコリント10:13)

私たちの応答は、神様からの最上の贈り物であるイエス・キリストに絶え間ない感謝を捧げ、神様の目的のためにそれぞれの使命に取り掛かり、賜物を使うことなのです。敵の捕囚になってはいけません。イエス・キリストのうちに捕えられています。

讃美歌 320

祈り 愛する父なる神様。キリストをお与え下さいましたこと、あなたが下さいました全ての贈り物に感謝申し上げます。今日も、私たちを罪より遠ざけ、私たちにの贈り物をあなたのために使う機会があることを気づかせて下さい。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

ジャニス・グリーンリーフ
アラバマ州 ハンツビル

6月5日(金)

始まり

聖書朗読 ルツ 1:1~15

あなたの民は私の民、あなたの神は私の神です。 ルツ 1:16

ルツの物語が何度となく語られるのはもっともなことです。やはり、ルツの決断は、私たちの救いのための神様のご計画は不朽であることを証しています。

多神教の異教徒の土地で、ルツは姑のナオミからイエスラエルの神ヤハウェのことを学び、ルツも唯一の神様として信じたのです。この箇所はちょうど物語の始まりであり、ルツの物語は、最初から最後まで神様の慈愛に満ち溢れています。

ルツは唯一の神様であるヤハウェに信頼し、不確かな未来ではなく、神様を見上げたのです。神様がルツの人生のためにご用意して下さった慈愛のご計画が明らかにされます。ボアズとの結婚に始まり、息子オベデの誕生、オベデの系図はダビデの誕生へと繋がり、最後には、神様の御子イエス様のご誕生に至るのです。飢饉や、やもめ暮らしを経て、神様はルツに素晴らしい信仰と神様への信頼のうちに安住する場所をお与え下さったのです。

あなたでしたらどんな選択ができますか？ ルツの物語を再読しましょう。そして、彼女の最初の決断である『あなたの民は私の民、あなたの神は私の神です。』(ルツ 1:16)に目を留めましょう。ルツに倣って、たとえ困難のさなかにあっても、神様だけに拠り頼みましょう。そうすれば、神様はあなたにより素晴らしい信仰と神様への一層の信頼をお与えくださいます。

『主よ、私はあなたに身を避けています。』(詩編 31:1)

讃美歌 274

祈り 愛する神様。私たちが賢明な選択が出来ますように知恵と勇気をお与え下さい。私たちの良きこと全てのために働き下さることに感謝申し上げます。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン

アンディ・ベーカー
テネシー州 フランクリン

6月6日(土)

犠牲を払わない贈り物

聖書朗読 サムエル 24:18～25

私は、神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。

ローマ 12：1

ボーイズ・アント・ガールズ・クラブの資金集めのパーティには多くの人々が集まります。その多くは裕福な人々であり、クラブに対して気前よく金銭的な支援をしてくれることが期待されています。ある資金集めパーティで、億万長者である土地開発業者からの「大きな贈り物」が約束されていたのですが、それに関して騒ぎがありました。

予定されていた時刻になり、パーティの司会者から、土地開発業者から聴衆に対してスピーチがあるとのアナウンスがありました。当然、期待は、経済的に困窮しているクラブの経営を救済できるほどの大きな贈り物を彼がするというものでした。彼は、彼の妻の名誉のための贈り物をクラブにすると述べましたが、その額が「5,000 ドル」であることが告げられた時、会場の空気は白けてしまいました。彼にとっては小銭同然の額であったのです。

ダビデが、神様に全焼のいけにえをささげようと思った時に、自分の費用でそれをしてほしいという強い気持ちがありました。その土地の所有者は、ダビデに対して、無償でいけにえを提供すると申し入れたのですが、ダビデは、『いいえ、私はどうしても、代金を払って、あなたから買いたいのです。費用もかけずに、私の神、主に、全焼のいけにえをささげたくありません。』（Ⅱサムエル 24：24）と言ったのです。

ダビデは、いけにえの意味を理解していました。彼は、前述の土地所有者のように、富める人でしたが、小銭をはるかに上回る大きな贈り物をしました。彼は、心を開けて、そのうちに神様をお招きする人だったのです。

讚美歌 339

祈り 父なる神様。私たちが、自分たちよりも他者に対する祝福の機会を見出すことができますように、あなたを称えることができますように、私たちが強欲に囚われることなく、私たちが主に捧げるべきことができますようにお祈りいたします。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン

ブルース・W・ローグ

カリフォルニア州 マーセド

6月7日(日)

その時を思い出します

聖書朗読 II列王記 18:1~8

彼はイスラエルの神，主に信賴していた。彼のあとにも彼の先にも，ユダの王たちの
中で，彼ほどの者はだれもいなかった。 Ⅱ列王記 18：5

私が子どもの頃、好きだった全米プロフットボールリーグのチームが、今 4-1 で優勢であったとしても、観る気にはなりません。私は、このチームが「アメリカのチーム」と呼ばれた 80 年代や 90 年代の「栄光の日々」を思い出します。なぜ、私は、今、このチームが勝利している時でさえ、応援する気にはなれないのでしょうか？ 私には、このチームが犯した過ちに失望した過去があり、未だにそれを克服できないのです。私は彼らを「許す」ことができないのです。

ヒゼキヤは、神様に抛り頼む王のひとりでした。彼の信仰ゆえに、神様は彼の命を救い、15年間の更なる寿命をお与えになりました。彼は、祈りの力のうちにユダの全てを再び結集させた実力ある指導者であったのです。18万5,000人の敵に包囲されている最中、ヒゼキヤは神様の力を信じ、敵よりも強かったのです。

信仰について考えたことがありますか？ それは、応援するチームの成功や失敗よりも永く続くものなのです。信仰とは、神様が私たちに敵対するいかなる敵にも打ち勝って下さることを日々信じることなのです。私たちもヒゼキヤのように主に抛り頼む信仰を持ちましょう。

讚美歌 270

祈り 父なる神様。自分自身の思うように行かない時の私たちの不信仰をお許し下さい。いかなることが起きようとも、今日もあなたにつき従うことができますようにお導き下さい。どうぞ私に信仰をお与えください。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

デヴィッド・A・バートン
テキサス州 イダロウ